

こ だ い ま つ だ か わ ら

# 古代・松田の瓦づくりについて

が よ う ち よ は い じ

## ～からさわ瓦窯と千代廃寺～

1300年前の松田町には、瓦を焼いた瓦窯群があったことがわかっています。ここで焼かれた瓦は、足柄下郡（今の小田原市）に所在する千代廃寺に供給されていたことがわかっています。神奈川県内で瓦をつくった場所（生産地）と使われた場所（消費地）がわかっている古代寺院はここだけです。今回の講座では、松田町でどのような瓦が作られたのか、そして瓦からわかることが何かについて、みなさんと一緒に探っていきたいと思います。

**日時 令和6年9月28日（土）**

**参加費無料**

**10:00～11:30**

**場所 生涯学習センター 1階 展示ホール**

**講師 かながわ考古学財団 総務企画部**

**主 査 たかはし 高橋 かおり 香 氏**



### <講師プロフィール>

帝塚山大学大学院人文科学研究科修士課程で考古学専攻。（公財）大阪府文化財調査センター、茅ヶ崎市文化振興財団を経て、2006年よりかながわ考古学財団勤務。専門は古代～近世の瓦、古代寺院・官衙・集落など。

お問い合わせ・申し込み

松田町教育委員会 生涯学習係

申込受付 9月25日（水）まで

**TEL 0465-83-7021**